

2010年7月28日

各位

株式会社ブルーグラス  
 代表取締役社長 木村 保  
 (コード番号:7478 JASDAQ)  
 問合せ先  
 経営管理部長 柳沢 俊雄  
 電話番号 043-212-6407

## 2010年7月度の売上状況（速報）について

当社の2010年7月度の売上状況（速報）につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 売上高の状況

(前年同月比、単位：%)

項目 \ 月度		3月	4月	5月	第1 四半期	6月	7月	8月	第2 四半期	上半期
売上高	全店	77.6	81.3	84.8	81.4	85.9	79.2	—	82.3	81.8
	既存店	88.8	90.6	95.1	91.3	98.9	91.9	—	95.0	92.7
客数	全店	87.4	92.1	92.1	90.7	97.5	92.9	—	95.0	92.5
	既存店	97.5	101.7	103.4	100.6	111.3	108.7	—	109.7	104.3
客単価	全店	88.7	88.3	92.1	89.7	88.1	85.2	—	86.6	88.4
	既存店	91.1	89.1	91.9	90.8	88.9	84.5	—	86.6	88.9
店舗数 (店)	開店	8	1	3	12	1	0	—	1	13
	閉店	10	13	3	26	11	5	—	16	42
	月度末 前年比	412 △90	400 △92	400 △89	—	390 △91	385 △76	—	—	—

### 2. 営業の概況

7月度（6月21日～7月20日）は、前期より進めてまいりましたマーチャンダイジングサイクルの見直しや自社開発商品の拡大、低価格戦略品の展開拡大等の成果により、休日日数が前年より1日少ないなか既存店ベースの客数を前期比108.7%と伸ばすことができました。しかしながら夏のセール期間に入り、価格競争が激化したことから客単価の低下がさらに進み、既存店売上高は前年比91.9%となりました。

エルビーシー、ボザール、ビザッズの各業態を中心としたライフスタイル事業は、客数を大きく伸ばしたことから価格の低下をカバーし、既存店売上高は前年を上回りました。また、カテゴリ別では、シャツ、カット、ワンピースなどのトップスが引き続き好調となりましたが、ボトムスと靴・バッグなどの服飾雑貨は伸び悩みました。

店舗数は、事業構造再構築の一環として5店舗を退店したことにより、期末店舗数は385店舗（前期比76店舗の減少）となりました。この結果、全店売上高は前期比79.2%となりました。

(注) 1. 売上状況は速報数値のため未監査であります。

2. 当社は、月次売上状況（速報）について毎月20日締め後、月末までを目途に公表いたしております。なお、本リリースはJASDAQインターネット開示システム（JDS）および当社ホームページ（<http://www.bluegrass.co.jp/>）でもご覧いただけます。

以上